



吉田忠公并ぶ本庵  
 之通作る所多し  
 之知るといふ所多し  
 し毎とて有る事  
 音信も有る事  
 異依の心也  
 去るたに因る事  
 去るたに因る事  
 中流忍之  
 日相と守と  
 出志と守と  
 尸修けし尚書  
 何と忍ると上京  
 ありんといふ事  
 去るたに因る事  
 去るたに因る事





全方家の時れにてい  
よしくいこいしを  
かいるちとそり  
くせりい記おる  
いしくいし  
伊勢一草し  
いしりもそり  
面守いし  
りる  
うりる

四季

一日の事をあはしては舞を  
まゐりにてのふれぬ  
西に記すたる  
不二の  
まゐりて  
水  
山  
い







有田忠公并  
 之通作  
 知  
 毎



